

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月6日
木曽地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	8	課題区分	C		
実施機関	木曽地域振興局			担当課	所属 商工観光課
事業名	木材・木工製品利用拡大推進事業			電話	0264-25-2228
				E-mail	kisochi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	木曽の材木、木工製品の強みや魅力を県内外に発信する			
	現状と課題	発信力が弱く木曽の木材の魅力が伝わっていない。			
	内容 (変更後の内容)	木材・木工製品の利用拡大を図るため、首都圏で行われる木と暮らしをテーマにしたイベントに出展し、木曽の木材や伝統工芸品をはじめとした木工製品のPRを行うとともに、販路を拡大していく。(林務課との協働事業)			
	事業期間	令和1年11月8日		～	令和2年2月28日
	成果目標 (成果指標)	首都圏等都市部の商社、卸に対するPRを行い、販路を拡大していく。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	展示会への出展	モクコレ令和元年への出展	358,258		
	合 計		358,258		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果		評価	
	12月10、11日にビッグサイト(東京都)で行われたWOODコレクション(モクコレ)令和元年へ出展し、木曽の木材・木工製品の展示、パンフレットの配布等を行い、木曽の木材・木工製品についてPRを行った。	WOODコレクション(モクコレ)令和元年には約4,200人が来場した。(主催者より)木曽の木材・木工製品に関するパンフレットを800部配布し情報発信を行った。木曽の木工製品の展示には多くの人が集まり関心が高まった。後日、木曽木材工業協同組合あてに問い合わせが1件あり利用拡大に繋がった。		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方向性	次年度も展示会等へ出展し、木曽の木材・木工製品の強みや魅力のPRを進め、利用拡大を図っていく。				